

序を維持することが肝要です。

松前町の財政状況は、東レ株式会社愛媛工場
の工場増設に伴う固定資産税の増収見込みなど
明るい状況が見られるものの、国の「歳出・歳
入一体改革」により、今後、更なる地方交付税
の見直し縮減が想定されるなど、財源の確保が
不透明な状況です。

財政構造においては、近年の各種施設建設に
伴う維持管理費や地方債償還額の増加などに伴
い経常収支比率は、行政改革により改善してい
るものの、依然留意すべきレベルとなっていま
す。

住民に最も身近な地方公共団体としては、こ
のような厳しい財政状況の中であっても、新た
な行政課題や社会経済情勢の変化に的確に対応
していくことが求められています。

松前町の平成19年度予算編成では、改革会議
の基本方針をもとに全職員が一丸となって行政
改革に取り組む一方、第3次総合計画の実現に
向け「環境衛生とごみ減量・リサイクル対策の
充実」、「道路・交通網の整備」、「防災まちづく
り、消防・救急対策の充実」、「児童・生徒への
支援拡充」、「高齢者・児童・障害者福祉の充実」
などに対し、重点的に予算配分を行うことにし
ています。

以下、当初予算案の主要事項について、総合
計画における基本施策と関連させながら順次ご
説明します。

生活環境の向上をめざす

《水と緑の快適環境のまちづくり》の施策》

○環境衛生対策

ごみ減量・リサイクル対策の充実については、
平成18年度から可燃ごみについて町が指定した
ごみ袋でごみを排出してもらおう「指定ごみ袋制
度」を導入し、ごみの減量化を推進しています。
平成19年度は、新たにレジ袋を削減することに
よりごみの減量を図るため、協力店を募集して
「レジ袋！NO！キャンペーン事業」を周辺
市町と共同で実施します。

また、各家庭における省エネに対する意識の
高揚を図るため、電気・水道・ガスの使用量を
節減するように「省エネキャンペーン事業」を
実施します。

環境衛生対策については、公共水域の水質汚
濁を防止し、環境保全・公衆衛生の向上を図る
ため、引き続き浄化槽設置補助を行います。

生活基盤の整備を行う

《安全とにぎわいのあるまちづくり》の施策》

○道路交通網などの整備

町内東西幹線として整備を進めている町道簡
井徳丸線新設事業の進捗を図ります。
大型商業施設立地に伴う交通渋滞緩和のため、

新たに国道に接続するオーバードリッジを整備
するなど町道の改良事業を実施します。また、
新市街地形成ゾーンの市街化区域への編入に伴
う将来的な土地利用を踏まえたスムーズな交通
体系の確保と、より効果的な筒井地区排水対策
を行うための道路新設基本計画を策定します。

さらに、大型商業施設の立地に伴い利用者の
増加が見込まれる古泉駅を、子どもから高齢者
までが安心・安全に利用できるように、伊予鉄
道株式会社がバリアフリー化などを実施する改
修工事に対し補助を行います。

○消防・救急対策、防災対策の充実

事故発生時の早急な応急措置により救命率の
向上を図るため、AED（自動体外式除細動器）
を愛媛県内では初となる全小・中学校に配置し
ます。

また、地域の総合的な防災力の強化を図るた
め、老朽化が進む大間・上高柳・恵久美の消防
団詰所を1か所に集約し、新たな消防団詰所を
整備します。

